

河川整備基本方針
新旧対照表
(石津川、大津川、津田川、佐野川)

平成21年7月

大阪府

	石津川(H14.4 策定)	大津川(H12.12 策定)	津田川(H13.8 策定)	佐野川(H12.12 策定)
現 行	<p>(1) 洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止または軽減としては、本水系の流域は既に都市化が進展しており、氾濫が発生した場合は多大な被害が予想されます。</p> <p>そのため、治水計画は、100年に1度程度発生する大雨(1時間あたり70.2mm)が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。</p> <p>さらに、現在想定している以上の開発が進んだ場合の対応や、計画規模を上回る洪水及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るため、地元市、地域住民等の協力のもと、流出抑制施設の設置やため池の保全など、流域全体の保水・遊水機能が維持できるよう指導に努めます。</p> <p>また、地元市とともに降雨時における雨量・水位などの情報提供、洪水ハザードマップの作成等、住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援します。</p>	<p>(1) 当該河川の洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止または軽減としては、本水系の下流部の都市化の進展及び中流部の今後の都市化の進行を鑑み、本水系の治水計画は100年に一度程度発生する規模の大雨が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。</p> <p>さらに、計画規模を上回る洪水や高潮及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るために、降雨時における雨量、水位などの情報提供、ハザードマップの作成等により住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援していくものとします。</p>	<p>(1) 当該河川の洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止又は軽減に関しては、既に本水系の流域及び氾濫区域の都市化が進んでいることから、治水計画は将来的には概ね100年に一度程度発生する規模の大雨が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。ただし、整備にあたっては段階的に進めるものとします。</p> <p>高潮による災害発生の防止又は軽減に関しては、伊勢湾台風級の超大型台風が大阪湾に最悪のコース(室戸台風、昭和9年9月大阪湾通過経路)を通過して満潮時に来襲することを想定した高潮にも対応できる高潮堤防の整備を行います。</p> <p>さらに、計画規模を上回る洪水や高潮及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るために、地元市、地域住民等の協力のもと、流域が元来有している山地、丘陵地域での保水機能、低平地での遊水機能が保持、維持できるよう努めます。</p> <p>また、地元市とともに降雨時における雨量、水位などの情報提供、洪水ハザードマップの作成等を行い、住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援します。</p>	<p>(1) 洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止又は軽減に関しては、既に本水系の流域及び氾濫区域の都市化が進んでいることから、治水計画は、将来的には概ね100年に1度程度発生する規模の大雨(1時間あたり79.3ミリ)が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。ただし、整備にあたっては段階的に進めるものとします。</p> <p>高潮による災害発生の防止又は軽減に関しては、伊勢湾台風級の超大型台風の通過による高潮にも対応できる防潮堤が完成しており、今後もその機能の維持に努めていきます。</p> <p>さらに、計画規模を上回る洪水や高潮及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るために、地元市町、地域住民などの協力のもと流域全体の保水機能が維持できるよう努めます。また、地元市町とともに降雨時における雨量、水位などの情報提供、ハザードマップの作成を行うなどして住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援します。</p>
変 更 案	<p>(1) 洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止または軽減としては、本水系の流域は既に都市化が進展しており、氾濫が発生した場合は多大な被害が予想されます。</p> <p>そのため、治水計画は、100年に1度程度発生する大雨(1時間あたり70.2mm)が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。</p> <p>さらに、現在想定している以上の開発が進んだ場合の対応や、計画規模を上回る洪水及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るため、地元市、地域住民等の協力のもと、流出抑制施設の設置やため池の保全など、流域全体の保水・遊水機能が維持できるよう指導に努めます。</p> <p>また、地元市とともに降雨時における雨量・水位などの情報提供、洪水ハザードマップの作成等、住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援します。</p> <p><u>南海トラフによる東南海・南海地震等の揺れによる被害とともに津波被害をもたらす海溝型地震への対策とあわせて、発生すると局所的に甚大な被害をもたらす上町断層帯等の活断層による直下型地震への対策を行います。また、流域市と連携し、津波ハザードマップをはじめとする住民への情報提供や避難活動の支援などのソフト対策に努めます。</u></p>	<p>(1) 当該河川の洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止または軽減としては、本水系の下流部の都市化の進展及び中流部の今後の都市化の進行を鑑み、本水系の治水計画は100年に一度程度発生する規模の大雨が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。</p> <p>さらに、計画規模を上回る洪水や高潮及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るために、降雨時における雨量、水位などの情報提供、ハザードマップの作成等により住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援していくものとします。</p> <p><u>南海トラフによる東南海・南海地震等の揺れによる被害とともに津波被害をもたらす海溝型地震への対策とあわせて、発生すると局所的に甚大な被害をもたらす上町断層帯等の活断層による直下型地震への対策を行います。また、流域市と連携し、津波ハザードマップをはじめとする住民への情報提供や避難活動の支援などのソフト対策に努めます。</u></p>	<p>(1) 当該河川の洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止又は軽減に関しては、既に本水系の流域及び氾濫区域の都市化が進んでいることから、治水計画は将来的には概ね100年に一度程度発生する規模の大雨が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。ただし、整備にあたっては段階的に進めるものとします。</p> <p>高潮による災害発生の防止又は軽減に関しては、伊勢湾台風級の超大型台風が大阪湾に最悪のコース(室戸台風、昭和9年9月大阪湾通過経路)を通過して満潮時に来襲することを想定した高潮にも対応できる高潮堤防の整備を行います。</p> <p>さらに、計画規模を上回る洪水や高潮及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るために、地元市、地域住民等の協力のもと、流域が元来有している山地、丘陵地域での保水機能、低平地での遊水機能が保持、維持できるよう努めます。</p> <p>また、地元市とともに降雨時における雨量、水位などの情報提供、洪水ハザードマップの作成等を行い、住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援します。</p> <p><u>南海トラフによる東南海・南海地震等の揺れによる被害とともに津波被害をもたらす海溝型地震への対策とあわせて、発生すると局所的に甚大な被害をもたらす上町断層帯等の活断層による直下型地震への対策を行います。また、流域市と連携し、津波ハザードマップをはじめとする住民への情報提供や避難活動の支援などのソフト対策に努めます。</u></p>	<p>(1) 洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項</p> <p>洪水による災害の発生の防止又は軽減に関しては、既に本水系の流域及び氾濫区域の都市化が進んでいることから、治水計画は、将来的には概ね100年に1度程度発生する規模の大雨(1時間あたり79.3ミリ)が降った場合に発生する洪水を安全に流下させるものとします。ただし、整備にあたっては段階的に進めるものとします。</p> <p>高潮による災害発生の防止又は軽減に関しては、伊勢湾台風級の超大型台風の通過による高潮にも対応できる防潮堤が完成しており、今後もその機能の維持に努めていきます。</p> <p>さらに、計画規模を上回る洪水や高潮及び整備途上における施設能力以上の洪水などによる被害の軽減を図るために、地元市町、地域住民などの協力のもと流域全体の保水機能が維持できるよう努めます。また、地元市町とともに降雨時における雨量、水位などの情報提供、ハザードマップの作成を行うなどして住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援します。</p> <p><u>南海トラフによる東南海・南海地震等の揺れによる被害とともに津波被害をもたらす海溝型地震への対策とあわせて、発生すると局所的に甚大な被害をもたらす上町断層帯等の活断層による直下型地震への対策を行います。また、流域市と連携し、津波ハザードマップをはじめとする住民への情報提供や避難活動の支援などのソフト対策に努めます。</u></p>